



2015年7月7日

各位

会社名：株式会社システム ディ

代表者：代表取締役会長兼社長 堂山 道生

(コード番号：3804)

問合せ先：取締役経営企画室長 藤田 雅己

電話：075-256-7777 (代)

システムディ、公会計システム『PPP(トリプル・ピー) Ver.5 新統一基準対応版』をフルパックでリリース

特定業種、特定業務向けにパッケージシステムを開発販売する株式会社システムディ(所在地:京都市中京区、代表者:堂山道生、以下:システムディ)は、2014年4月30日に総務省より公表された「今後の新地方公会計の推進に関する研究会報告書」(※1)、2015年1月23日に同省より公表された「統一的な基準による地方公会計マニュアル」(※2)において示されている「統一的な基準」に完全準拠し、「作る公会計から使う公会計へ」をコンセプトにさらに活用の機能を充実させた地方公会計パッケージソフト『PPP(トリプル・ピー) Ver.5』を2015年10月1日(木)にリリースします。

地方公会計パッケージソフト『PPP』は、自治体が予算執行の際に利用している執行データを活用し、発生主義・複式簿記により、固定資産台帳整備・決算財務4表を作成できるスタンダードソフトとして、既に総務省基準モデルを採用した自治体の約7割にあたる180以上の地方公共団体に導入実績があります。(2015年6月30日現在)

『PPP Ver.5』では、歳入・歳出における取引ごとの執行データから複式簿記データ(仕訳)を自動生成し、固定資産台帳との完全な整合をとり、スピーディーに財務書類を作成するという、従来の『PPP』の特徴はそのままに、「統一的な基準」に完全対応した上で、さらに、公共施設マネジメント、行政評価、資金マネジメント、予算編成、まちづくり等に活かせる多くの新たな活用機能と、わかりやすい住民説明の機能を加えました。

あわせて、ノートパソコンに『PPP Ver.5』を無償で搭載した上で、Oracle Database、Microsoft Excelをセットアップし、さらに初回インストラクト、1年分のサポート保守サービスも組込んだ『公会計フルパック』の提供を同2015年10月1日(木)より開始します。

この『公会計フルパック』は、面倒なセットアップ作業を必要とせず、梱包を開いた直後から最新の『PPP Ver.5』をお使いいただけます。また、必要であればインストラクトのサービスも、さらに1年分のサポートも受けられるコストパフォーマンスの高いセット商品で、多くの地方公共団体に活用されることを見込んでおります。

(※1)総務省「今後の新地方公会計の推進に関する研究会報告書」のページ

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/chikousuiken/houkokusyo.html

(※2)総務省「統一的な基準による地方公会計マニュアル」のページ

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/chikousujitu/91516.html

■提供開始時期

2015年10月1日(木)

■販売価格

「公会計フルパック」価格:¥900,000(税抜)～

【会社概要】

名称：株式会社システムディ(JASDAQ:証券コード3804)

所在地：京都市中京区烏丸通り三条上る

設立：1982年4月28日

資本金：4億8,426万円

従業員数：176名

代表者：代表取締役 堂山道生

TEL：075-256-7777(代)

URL：<http://www.systemd.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムディ

担当者：公会計ソリューション事業部:井口

TEL：075-256-7780

FAX：075-256-5061

E-mail：ppp-info@systemd.co.jp